

## 総務省

# 平成 25 年度 電波の利用状況調査について

### 1. 本調査票について

#### 1.1 本調査の目的

この調査は、電波法（昭和 25 年法律第 131 号）第 26 条の 2 第 1 項の規定に基づき実施するものです。回答いただいた情報は、電波の利用状況調査の結果集計及び評価を実施するためのみに使用します。

#### 1.2 調査票による調査事項

この調査票では、電波の利用状況の調査等に関する省令（平成 14 年総務省令第 110 号）第 5 条第 1 項第 5 号から第 8 号までに掲げる事項を調査します。

#### 1.3 調査基準日等

調査基準日は平成 25 年 3 月 1 日とし、調査基準日において開設している 714MHz を超え 3.4GHz 以下の周波数の電波を使用する電波利用システムごとに調査を行うものとします。調査の各設問は、原則、調査基準日における電波利用システムの使用実態等についてお伺いしています。ただし、別途基準日又は基準期間を定めている設問については、その指定に従って回答して下さい。

### 2. 調査票の構成及び注意事項

本調査票は、調査対象となる全ての電波利用システムに対応しています。

#### 2.1 調査票の構成について

本調査票は、① 免許人情報等を記入する「基本情報記載欄」、② 全ての電波利用システムで回答していただく設問（以下「共通調査事項」）、③ 個々の電波利用システムのみ回答していただく設問（以下「個別調査事項」）から構成されています。

まず、全ての電波利用システムが記入対象となる基本情報記載欄と共通調査事項に回答いただき、次いで個別調査事項に進みます。個別調査事項は、6 ページ及び 7 ページの「電波利用システム一覧」に示すグループごとに該当ページが記載されておりますので、その指示に従って回答して下さい。

最後に、本調査に関してご意見等ございましたら、44 ページの欄内にご記入下さい。

#### 2.2 複数の電波利用システムの場合

本調査票は全ての電波利用システムに対応しています。

開設している電波利用システムが複数ある場合には、電波利用システムごとに回答して下さい。（本調査票をコピーしたものでも可。）

### 2.3 基本情報の記載について

基本情報記載欄は、回答していただく内容が、どの免許人、電波利用システムについてのものかを正確に識別し、管理するために設定しています。

免許人情報については、調査対象の免許人名、管理コード（調査依頼通知書を参照のこと）、記入者住所等を指定の欄に記入して下さい。

調査対象情報については、調査対象リスト「電波利用システム一覧」（6 ページ及び 7 ページ）に掲載されている電波利用システムの調査票 ID 及び名称をご記入願います。調査対象となる電波利用システムは調査依頼通知書を参照願います。

（記入例）

「公共業務用」の場合。

【調査対象】

調査票 ID	電波利用システム
1-1	公共業務用

【電波利用システム一覧】

グループ	調査票 ID	電波利用システム	ページ
	1-1	公共業務用	p.8（共通） 及び p.9～12（個別）
	1-2	炭坑用（基地局）	
	1-3	ルーラル加入者無線（基地局）	

### 2.4 回答の記載について

#### ➤ 災害・故障時等の具体的な対策の有無

災害・故障時等の具体的な対策の有無について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注 1） 全ての項目（地震対策、火災対策、津波・水害対策及び故障対策）について、該当する選択肢（1～3）のいずれかに「○」を記入して下さい。

（注 2） 「故障対策」の対象は無線機器とします。

（記入例）

地震対策及び故障対策は全ての無線局で、火災対策は一部の無線局で行っているが、津波・水害対策は行っていない場合。

	地震対策 (耐震補強等)	火災対策 (消火設備の設置等)	津波・水害対策 (中階層(3階以上)への設置や防水扉による対策等)	故障対策 (代替予備機の設置等)
1. 当該システムの全ての無線局について対策を行っている	【 ○ 】	【     】	【     】	【 ○ 】
2. 当該システムの一部の無線局について対策を行っている	【     】	【 ○ 】	【     】	【     】
3. 対策を行っていない	【     】	【     】	【 ○ 】	【     】

➤ 通信を行わない時間帯

『通信を行わない時間帯』の設問では、全ての無線局で通信を行わない時間帯がある場合に、当該時間帯を記入例に従って塗りつぶして下さい。緊急時のみ通信を行う無線局等、平時において全ての無線局が 24 時間通信を行っていない電波利用システムの場合は、回答欄の「24 時間」を○で囲んで、塗りつぶしを省略することもできます。

(記入例)

全ての無線局で通信を行わない時間帯を塗りつぶして下さい。

全ての無線局で通信を行わない時間帯がない場合、または通信を行う時間帯が不定期で特定できない場合、回答欄の「0 時間」を○で囲んでください。

緊急時のみ通信を行う無線局等、平時においてすべての無線局が24時間通信を行っていない電波利用システムの場合、回答欄の「24 時間」を○で囲んでください（塗りつぶしは省略可能です）。

➤ 記述の回答欄が足りない場合

記述の回答欄が足りない場合は、本調査票の回答欄に「別紙参照」と記載の上、以下の例を参考に別紙を作成して下さい。

(記入例)

別紙  
Q1.11 代替困難な理由  
..... のため

➤ 回答値の有効桁数が指定されている場合

実数回答で有効桁数が指定されている場合は、設問文中に「通信量については、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位まで記入して下さい。」と記載されています。以下の記入例を参照し、必ず指定されている桁数で回答して下さい。

（記入例）

「音声通信量」が 655.5kbps で 20 局、「データ通信量」が 5.5kbps で 25 局の場合。

【回答欄】

1. 音声通信量	【 655.5 】 kbps	【 20 】 局
2. データ通信量	【 5.5 】 kbps	【 25 】 局

3. 調査票入力ツール

本調査票の代わりに、調査票入力ツールを使用して電子的に回答を作成することも可能です。（複数の電波利用システム開設にも対応しています。）

インターネット上の総務省電波利用ホームページに掲載しておりますので、ダウンロードしてご活用ください。

【総務省電波利用ホームページ 調査票入力ツール】

URL : <http://www.tele.soumu.go.jp/j/ref/research/tool/stool/index.htm>

## 基本情報記載欄

### 免許人情報

免許人情報を記入して下さい。なお、ご記入いただいた内容は、平成 25 年度電波の利用状況調査における回答内容の確認等を行う際に使用するものであり、その他の目的には一切使用いたしません。

免許人名	
管理コード (※)	— —
記入者住所	( 〒 — )
記入者名	
所属部署名	
TEL	
FAX	
E-mail	

※ 調査依頼通知書に記載された管理コードを記入する。(記入例 : A - M88soumu - 01)

### 調査対象情報

調査対象情報については、調査対象リスト「電波利用システム一覧」(6 ページ及び 7 ページ) に掲載されている電波利用システムの調査票 ID 及び名称をご記入願います。調査対象となる電波利用システムは調査依頼通知書を参照願います。

1つの調査票に対し、1つの電波利用システムについての回答をお願いします。(電波利用システムが複数ある場合は、1 ページ を参照して下さい。)

なお、グループの番号は便宜上付けたものであり、順序に意味はありません。

#### 【調査対象】

調査票 ID	電波利用システム

引き続き、共通調査事項 (Q0) 及び個別調査事項 (Q1~Q9) を回答して下さい。なお、個別調査事項 (Q1~Q9) は電波利用システムごとに調査内容が異なるため、「電波利用システム一覧」(6 ページ及び 7 ページ) の表で指定したページの設問について回答してください。

総務省 平成 25 年度 電波の利用状況調査（714MHz を超え 3.4GHz 以下のもの）  
調査票

【電波利用システム一覧】

グループ	調査票 ID	電波利用システム	ページ
1	1-1	公共業務用	p.8（共通） 及び p.9～12（個別）
	1-2	炭坑用（基地局）	
	1-3	ルーラル加入者無線（基地局）	
2	2-1	800MHz 帯映像 FPU（陸上移動局）	p.8（共通） 及び p.13～17（個別）
	2-2	800MHz 帯映像 FPU（携帯局）	
3	3-1	800MHz 帯携帯無線通信（基地局）	p.8（共通） 及び p.18～20（個別）
	3-2	800MHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）	
	3-3	900MHz 帯携帯無線通信（基地局：終了促進措置に係る周波数を除く。）	
	3-4	900MHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局：終了促進措置に係る周波数を除く。）	
	3-5	1.5GHz 帯携帯無線通信（基地局）	
	3-6	1.5GHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）	
	3-7	1.7GHz 帯携帯無線通信（基地局）	
	3-8	1.7GHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）	
	3-9	PHS（基地局）	
	3-10	2GHz 帯携帯無線通信（基地局）	
	3-11	2GHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）	
	3-12	広帯域移動無線アクセスシステム（基地局）	
	3-13	広帯域移動無線アクセスシステム（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）	
4	4-1	800MHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局）	p.8（共通） 及び p.21～22（個別）
	4-2	900MHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局：終了促進措置に係る周波数を除く。）	
	4-3	1.5GHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局）	
	4-4	1.7GHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局）	
	4-5	PHS（陸上移動中継局）	
	4-6	2GHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局）	
	4-7	広帯域移動無線アクセスシステム（陸上移動中継局）	
5	5-1	インマルサットシステム（航空地球局）	p.8（共通） 及び p.23～24（個別）
	5-2	インマルサットシステム（地球局）	
	5-3	インマルサットシステム（海岸地球局）	
	5-4	インマルサットシステム（携帯基地地球局）	
	5-5	MTSAT システム（人工衛星局）	
	5-6	MTSAT システム（航空地球局）	
	5-7	1.6GHz 帯気象衛星	
	5-8	N-STAR 衛星移動通信システム（人工衛星局）	
	5-9	N-STAR 衛星移動通信システム（携帯基地地球局）	

総務省 平成 25 年度 電波の利用状況調査（714MHz を超え 3.4GHz 以下のもの）  
調査票

グループ	調査票 ID	電波利用システム	ページ
6	6-1	航空用 DME/TACAN（移動しない無線局）	p.8（共通） 及び p.25～28（個別）
	6-2	ATCRBS（航空交通管制用レーダービーコンシステム）、 SSR（二次監視レーダー）、ORSR	
	6-3	RPM（SSR 用）	
	6-4	ARSR（航空路監視レーダー）	
	6-5	ASR（空港監視レーダー）	
7	7-1	800MHz 帯 MCA 陸上移動通信（陸上移動中継局）	p.8（共通） 及び p.29～33（個別）
8	8-1	950MHz 帯音声 STL/TTL	p.8（共通） 及び p.34～39（個別）
9	9-1	950MHz 帯移動体識別（構内無線局）	p.8（共通） 及び p.40～43（個別）

## 設 問 票

### Q0 共通調査事項

#### Q0.01 管理規程の有無

無線局を適切に管理及び運用をするため、無線局の管理規程を策定していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 「管理規程」とは、無線局の管理・運用・保守を行うに当たって、免許人において必要な事項を定めたものとし、管理規程としては定めていないが、保守を委託しており、契約書等により委託会社を管理している場合には、管理規程を定めているものとして判断してよいものとします。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局に対応した管理規程を定めている	【      】
2. 当該システムの一部の無線局に対応した管理規程を定めている	【      】
3. 管理規程を定めていない	【      】

#### Q0.02 管理責任者配置の有無

無線局に管理責任者を配置していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 「管理責任者」とは、無線局の管理・運用・保守について責任を持つ者とし、専任・兼任又は常駐の有無を問わないものとします。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について管理責任者を配置している	【      】
2. 当該システムの一部の無線局について管理責任者を配置している	【      】
3. 管理責任者を配置していない	【      】

#### Q0.03 点検実施の有無

無線局において、測定器による装置の点検を実施していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について点検を実施している	【      】
2. 当該システムの一部の無線局について点検を実施している	【      】
3. 点検を実施していない	【      】



## Q1 グループ 1（個別調査事項）

グループ 1 では、次の電波利用システムについて回答して下さい。

調査票 ID	電波利用システム
1-1	公共業務用
1-2	炭坑用（基地局）
1-3	ルーラル加入者無線（基地局）

### Q1.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無

災害・故障時等の具体的な対策の有無について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注1） 全ての項目（地震対策、火災対策、津波・水害対策及び故障対策）について、該当する選択肢（1～3）のいずれかに「○」を記入して下さい。

（注2） 「故障対策」の対象は無線機器とします。

【回答欄】

	地震対策 (耐震補強等)	火災対策 (消火設備の設置等)	津波・水害 対策 (中階層(3階以上)への設置 や防水扉による 対策等)	故障対策 (代替用予備機 の設置等)
1. 当該システムの全ての無線局 について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
2. 当該システムの一部の無線局 について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
3. 対策を行っていない	【    】	【    】	【    】	【    】

### Q1.02 休日・夜間における災害・故障時等の復旧体制整備状況

『Q1.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無』において、いずれかの対策について選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（何らかの災害・故障時等の対策を行っている場合）に、休日及び夜間における復旧体制が整備されていますか（外部委託を行っている、自社による復旧体制が整備されている等）。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について復旧体制が整備されている	【    】
2. 当該システムの一部の無線局について復旧体制が整備されている	【    】
3. 復旧体制が整備されていない	【    】

### Q1.03 運用可能時間（予備電源の有無）

発動発電機や蓄電池（建物からの予備電源供給を含む。）の予備電源を保有していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について予備電源を保有している	【    】
2. 当該システムの一部の無線局について予備電源を保有している	【    】
3. 予備電源を保有していない	【    】

**Q1.04 運用可能時間 (具体的な時間)**

『Q1.03 運用可能時間 (予備電源の有無)』において、選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合 (予備電源を保有している場合) は、その予備電源による最大の運用可能時間について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注1) 当該システムに複数の無線局がある場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。
- (注2) 複数の予備電源を保有している場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。
- (注3) 発動発電機の運用可能時間は、通常燃料タンクに貯蔵・備蓄されている燃料で運用可能 (設計値) な時間とします。
- (注4) 蓄電池の運用可能時間は、設計値の時間とします。

【回答欄】

1.	3 時間未満	【     】
2.	3 時間以上 6 時間未満	【     】
3.	6 時間以上 12 時間未満	【     】
4.	12 時間以上 24 時間未満	【     】
5.	24 時間以上	【     】

**Q1.05 通信量の管理の有無**

通信量を管理していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注) 「通信量の管理」とは、実際の通信回数・通信時間等を管理 (把握) することとします。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について通信量を管理している	【     】
2.	当該システムの一部の無線局について通信量を管理している	【     】
3.	通信量を管理していない	【     】

**Q1.06 実運用時間帯 (24 時間運用している無線局の有無)**

24 時間運用を行っていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注) 相手から呼び出しを待ち受けている時間も運用しているとして下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について 24 時間運用している	【     】
2.	当該システムの一部の無線局について 24 時間運用している	【     】
3.	24 時間運用している無線局はない	【     】

**Q1.07 実運用時間帯 (通信を行わない時間帯)**

『Q1.06 実運用時間帯 (24 時間運用している無線局の有無)』において、選択肢「3.」を選択した場合 (24 時間運用している無線局はない場合) は、全ての無線局で通信を行っていない時間帯 (例、業務時間外) の内訳を塗りつぶして下さい。

- (注1) 記入方法については、3 ページを参照して下さい。
- (注2) 緊急時を除く平時における運用時間で回答して下さい。
- (注3) 0 時間超～1 時間以下は 1 時間、1 時間超～2 時間以下は 2 時間のように端数を切り上げ、1 時間単位で記入して下さい。

【回答欄】

	0 時間    24 時間
--	---------------

**Q1.08 移行可能性**

開設している無線局について他の周波数帯に移行することは可能ですか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について移行が可能	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について移行が可能	【     】
3. 将来移行可能な周波数帯が提示されれば検討	【     】

**Q1.09 代替可能性**

現在の通信手段を他の電気通信手段（有線系を含む。）に代替することは可能ですか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について代替することが可能	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について代替することが可能	【     】
3. 代替することは困難	【     】

**Q1.10 代替時期**

『Q1.09 代替可能性』において、選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（代替する可能性ありの場合）は、代替が可能な全ての無線局が代替を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 1 年以内（平成 25 年度中）	【     】
2. 1 年超 3 年以内（平成 26 年度又は平成 27 年度中）	【     】
3. 3 年超 5 年以内（平成 28 年度又は平成 29 年度中）	【     】
4. 代替完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q1.11 代替困難な理由**

『Q1.09 代替可能性』において、選択肢「2.」又は「3.」を選択した場合（一部又は全ての無線局について代替困難の場合）は、代替困難である理由について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注1） 「6. その他」を選択した場合は、具体的な理由を記入して下さい。

（注2） 理由が異なる無線局がある場合は、複数選択が可能です。

【回答欄】（複数選択可）

1. 非常災害時等における信頼性が確保できないため	【     】
2. 経済的な理由のため	【     】
3. 地理的に制約があるため	【     】
4. 必要な回線品質が得られないため	【     】
5. 代替可能な電気通信手段（有線系を含む。）が提供されていないため	【     】
6. その他	【     】

具体的な理由：

以上で、グループ 1 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。

## Q2 グループ 2 (個別調査事項)

グループ 2 では、次の電波利用システムについて回答して下さい。

調査票 ID	電波利用システム
2-1	800MHz 帯映像 FPU (陸上移動局)
2-2	800MHz 帯映像 FPU (携帯局)

### Q2.01 通信量の管理の有無

通信量を管理していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 「通信量の管理」とは、実際の通信回数・通信時間等を管理 (把握) することとします。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について通信量を管理している	【     】
2.	当該システムの一部の無線局について通信量を管理している	【     】
3.	通信量を管理していない	【     】

### Q2.02 実運用時間帯 (24 時間運用している無線局の有無)

24 時間運用を行っていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 相手から呼び出しを待ち受けている時間も運用しているとして下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について 24 時間運用している	【     】
2.	当該システムの一部の無線局について 24 時間運用している	【     】
3.	24 時間運用している無線局はない	【     】

### Q2.03 実運用時間帯 (通信を行わない時間帯)

『Q2.02 実運用時間帯 (24 時間運用している無線局の有無)』において、選択肢「3.」を選択した場合 (24 時間運用している無線局はない場合) は、全ての無線局で通信を行っていない時間帯 (例、業務時間外) の内訳を塗りつぶして下さい。

(注1) 記入方法については、3 ページを参照して下さい。

(注2) 緊急時を除く平時における運用時間で回答して下さい。

(注3) 0 時間超～1 時間以下は 1 時間、1 時間超～2 時間以下は 2 時間のように端数を切り上げ、1 時間単位で記入して下さい。

【回答欄】

	0 時間    24 時間
--	---------------

**Q2.04 移行・代替・廃止計画の有無**

ご使用の電波利用システムについては、周波数割当計画、周波数再編アクションプラン等において、周波数再編に向けた取組が示されていますが、開設している無線局について他の周波数帯への移行・他の電気通信手段(有線系を含む。)への代替・廃止の計画は定めていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 800MHz 帯映像 FPU (陸上移動局)、(携帯局) は、平成 31 年 3 月 31 日が使用期限となっています。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている	【      】	→Q2.05 へ
2.	当該システムの一部の無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている (当該システムの一部の無線局については移行・代替・廃止のいずれかの計画は今後検討する予定)	【      】	→Q2.06 へ
3.	移行・代替・廃止のいずれかの計画は今後検討する予定	【      】	

**Q2.05 移行・代替・廃止予定**

『Q2.04 移行・代替・廃止計画の有無』において、選択肢「1.」を選択した場合(全ての無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている場合)は、移行・代替・廃止予定について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について移行する予定 (代替・廃止の予定なし)	【      】	→Q2.05.1 へ
2.	当該システムの全ての無線局について代替する予定 (移行・廃止の予定なし)	【      】	→Q2.05.2 へ
3.	当該システムの全ての無線局について廃止する予定 (移行・代替の予定なし)	【      】	→Q2.05.3 へ
4.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替する予定(廃止の予定なし)	【      】	→Q2.05.1 及び Q2.05.2 へ
5.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について廃止する予定(代替の予定なし)	【      】	→Q2.05.1 及び Q2.05.3 へ
6.	当該システムの一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定(移行の予定なし)	【      】	→Q2.05.2 及び Q2.05.3 へ
7.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定	【      】	→Q2.05.1、 Q2.05.2 及び Q2.05.3 へ

**Q2.05.1 移行完了予定時期**

『Q2.05 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「1.」、「4.」、「5.」又は「7.」を選択した場合（移行する予定ありの場合）は、移行予定のある全ての無線局が移行を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	平成 30 年 3 月末まで	【     】
6.	定められた使用期限まで	【     】
7.	移行完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q2.05.2 代替完了予定時期**

『Q2.05 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「2.」、「4.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（代替する予定ありの場合）は、代替予定のある全ての無線局が代替を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	平成 30 年 3 月末まで	【     】
6.	定められた使用期限まで	【     】
7.	代替完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q2.05.3 廃止完了予定時期**

『Q2.05 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「3.」、「5.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（廃止する予定ありの場合）は、廃止予定のある全ての無線局が廃止を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	平成 30 年 3 月末まで	【     】
6.	定められた使用期限まで	【     】
7.	廃止完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q2.06 移行・代替・廃止予定**

『Q2.04 移行・代替・廃止計画の有無』において、選択肢「2.」を選択した場合（一部の無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている場合）は、移行・代替・廃止予定について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの一部の無線局について移行する予定 (代替・廃止の予定なし)	【     】	→Q2.06.1 へ
2.	当該システムの一部の無線局について代替する予定 (移行・廃止の予定なし)	【     】	→Q2.06.2 へ
3.	当該システムの一部の無線局について廃止する予定 (移行・代替の予定なし)	【     】	→Q2.06.3 へ
4.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替する予定 (廃止の予定なし)	【     】	→Q2.06.1 及び Q2.06.2 へ
5.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について廃止する予定 (代替の予定なし)	【     】	→Q2.06.1 及び Q2.06.3 へ
6.	当該システムの一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定 (移行の予定なし)	【     】	→Q2.06.2 及び Q2.06.3 へ
7.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定	【     】	→Q2.06.1、 Q2.06.2 及び Q2.06.3 へ

**Q2.06.1 移行完了予定時期**

『Q2.06 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「1.」、「4.」、「5.」又は「7.」を選択した場合（移行する予定ありの場合）は、移行予定のある全ての無線局が移行を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	平成 30 年 3 月末まで	【     】
6.	定められた使用期限まで	【     】
7.	移行完了予定時期については今後検討する	【     】



**Q2.06.2 代替完了予定時期**

『Q2.06 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「2.」、「4.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（代替する予定ありの場合）は、代替予定のある全ての無線局が代替を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	平成 30 年 3 月末まで	【     】
6.	定められた使用期限まで	【     】
7.	代替完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q2.06.3 廃止完了予定時期**

『Q2.06 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「3.」、「5.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（廃止する予定ありの場合）は、廃止予定のある全ての無線局が廃止を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	平成 30 年 3 月末まで	【     】
6.	定められた使用期限まで	【     】
7.	廃止完了予定時期については今後検討する	【     】

以上で、グループ 2 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。

### Q3 グループ 3（個別調査事項）

グループ 3 では、次の電波利用システムについて回答して下さい。

調査票 ID	電波利用システム
3-1	800MHz 帯携帯無線通信（基地局）
3-2	800MHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）
3-3	900MHz 帯携帯無線通信（基地局：終了促進措置に係る周波数を除く。）
3-4	900MHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局：終了促進措置に係る周波数を除く。）
3-5	1.5GHz 帯携帯無線通信（基地局）
3-6	1.5GHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）
3-7	1.7GHz 帯携帯無線通信（基地局）
3-8	1.7GHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）
3-9	PHS（基地局）
3-10	2GHz 帯携帯無線通信（基地局）
3-11	2GHz 帯携帯無線通信（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）
3-12	広帯域移動無線アクセスシステム（基地局）
3-13	広帯域移動無線アクセスシステム（フェムトセル基地局、屋内小型基地局）

#### Q3.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無

災害・故障時等の具体的な対策の有無について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注1） 全ての項目（地震対策、火災対策、津波・水害対策及び故障対策）について、該当する選択肢（1～3）のいずれかに「○」を記入して下さい。

（注2） 「故障対策」の対象は無線機器とします。

【回答欄】

	地震対策 (耐震補強等)	火災対策 (消火設備の設置等)	津波・水害 対策 (中階層(3階以上)への設置 や防水扉による 対策等)	故障対策 (代替用予備機の設置等)
1. 当該システムの全ての無線局について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
2. 当該システムの一部の無線局について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
3. 対策を行っていない	【    】	【    】	【    】	【    】

**Q3.02 休日・夜間における災害・故障時等の復旧体制整備状況**

『Q3.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無』において、いずれかの対策について選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（何らかの災害・故障時等の対策を行っている場合）に、休日及び夜間における復旧体制が整備されていますか（外部委託を行っている、自社による復旧体制が整備されている等）。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について復旧体制が整備されている	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について復旧体制が整備されている	【     】
3. 復旧体制が整備されていない	【     】

**Q3.03 運用可能時間（予備電源の有無）**

発動発電機や蓄電池（建物からの予備電源供給を含む。）の予備電源を保有していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について予備電源を保有している	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について予備電源を保有している	【     】
3. 予備電源を保有していない	【     】

**Q3.04 運用可能時間（具体的な時間）**

『Q3.03 運用可能時間（予備電源の有無）』において、選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（予備電源を保有している場合）は、その予備電源による最大の運用可能時間について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注1） 当該システムに複数の無線局がある場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。

（注2） 複数の予備電源を保有している場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。

（注3） 発動発電機の運用可能時間は、通常燃料タンクに貯蔵・備蓄されている燃料で運用可能（設計値）な時間とします。

（注4） 蓄電池の運用可能時間は、設計値の時間とします。

【回答欄】

1. 3 時間未満	【     】
2. 3 時間以上 6 時間未満	【     】
3. 6 時間以上 12 時間未満	【     】
4. 12 時間以上 24 時間未満	【     】
5. 24 時間以上	【     】

**Q3.05 通信量の管理の有無**

通信量を管理していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注） 「通信量の管理」とは、実際の通信回数・通信時間等を管理（把握）することとします。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について通信量を管理している	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について通信量を管理している	【     】
3. 通信量を管理していない	【     】

**Q3.06 最繁時の平均通信量**

1 日の中で最も通信量の多い時間帯（最繁時 1 時間）の通信量の平均値について、本調査票記入日の直近 6 ヶ月以内の任意の連続した 7 日間（イベント日等特殊な日は除く。）のデータをもとに算出し、記入して下さい。なお、この平均値は無線局の所在する都道府県ごとの同無線局に係る基地局全体（ネットワーク）の通信量を、音声・データ別に基地局数で案分して 1 局当たりの通信量として算出することとし、算出に使用した基地局数も記入してください。

- (注1) 記入方法については、4 ページを参照して下さい。
- (注2) 音声通信量は通話時間を実際のデジタル伝送速度をもとに換算して下さい。データ通信量はパケットを含むものとします。
- (注3) 音声・データの最繁時は、いずれか一方の最繁時の時間を選択して、共通の時間帯として下さい。
- (注4) 最繁時の時間帯が日によって異なる場合は、それぞれの日の最繁時を選んで算出して下さい。
- (注5) 通信量については、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位まで記入して下さい。

**【回答欄】**

1. 音声通信量	【        】 kbps	【        】 局
2. データ通信量	【        】 kbps	【        】 局

以上で、グループ 3 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。

#### Q4 グループ 4（個別調査事項）

グループ 4 では、次の電波利用システムについて回答して下さい。

調査票 ID	電波利用システム
4-1	800MHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局）
4-2	900MHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局：終了促進措置に係る周波数を除く。）
4-3	1.5GHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局）
4-4	1.7GHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局）
4-5	PHS（陸上移動中継局）
4-6	2GHz 帯携帯無線通信（陸上移動中継局）
4-7	広帯域移動無線アクセスシステム（陸上移動中継局）

##### Q4.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無

災害・故障時等の具体的な対策の有無について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注1） 全ての項目（地震対策、火災対策、津波・水害対策及び故障対策）について、該当する選択肢（1～3）のいずれかに「○」を記入して下さい。

（注2） 「故障対策」の対象は無線機器とします。

【回答欄】

	地震対策 (耐震補強等)	火災対策 (消火設備の設置等)	津波・水害 対策 (中階層(3階以上)への設置 や防水扉による 対策等)	故障対策 (代替用予備機 の設置等)
1. 当該システムの全ての無線局 について対策を行っている	【     】	【     】	【     】	【     】
2. 当該システムの一部の無線局 について対策を行っている	【     】	【     】	【     】	【     】
3. 対策を行っていない	【     】	【     】	【     】	【     】

##### Q4.02 休日・夜間における災害・故障時等の復旧体制整備状況

『Q4.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無』において、いずれかの対策について選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（何らかの災害・故障時等の対策を行っている場合）に、休日及び夜間における復旧体制が整備されていますか（外部委託を行っている、自社による復旧体制が整備されている等）。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について復旧体制が整備されている	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について復旧体制が整備されている	【     】
3. 復旧体制が整備されていない	【     】

**Q4.03 運用可能時間（予備電源の有無）**

発動発電機や蓄電池（建物からの予備電源供給を含む。）の予備電源を保有していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について予備電源を保有している	【      】
2. 当該システムの一部の無線局について予備電源を保有している	【      】
3. 予備電源を保有していない	【      】

**Q4.04 運用可能時間（具体的な時間）**

『Q4.03 運用可能時間（予備電源の有無）』において、選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（予備電源を保有している場合）は、その予備電源による最大の運用可能時間について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注1） 当該システムに複数の無線局がある場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。

（注2） 複数の予備電源を保有している場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。

（注3） 発動発電機の運用可能時間は、通常燃料タンクに貯蔵・備蓄されている燃料で運用可能（設計値）な時間とします。

（注4） 蓄電池の運用可能時間は、設計値の時間とします。

【回答欄】

1. 3 時間未満	【      】
2. 3 時間以上 6 時間未満	【      】
3. 6 時間以上 12 時間未満	【      】
4. 12 時間以上 24 時間未満	【      】
5. 24 時間以上	【      】

以上で、グループ 4 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。



以上で、グループ 5 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。



## Q6 グループ 6 (個別調査事項)

グループ 6 では、次の電波利用システムについて回答して下さい。

調査票 ID	電波利用システム
6-1	航空用 DME/TACAN (移動しない無線局)
6-2	ATCRBS (航空交通管制用レーダービーコンシステム)、SSR (二次監視レーダー)、ORSR
6-3	RPM (SSR 用)
6-4	ARSR (航空路監視レーダー)
6-5	ASR (空港監視レーダー)

### Q6.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無

災害・故障時等の具体的な対策の有無について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注1) 全ての項目 (地震対策、火災対策、津波・水害対策及び故障対策) について、該当する選択肢 (1～3) のいずれかに「○」を記入して下さい。

(注2) 「故障対策」の対象は無線機器とします。

【回答欄】

	地震対策 (耐震補強等)	火災対策 (消火設備の設置等)	津波・水害 対策 (中階層 (3階以上) への設置 や防水扉による 対策等)	故障対策 (代替用予備機 の設置等)
1. 当該システムの全ての無線局 について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
2. 当該システムの一部の無線局 について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
3. 対策を行っていない	【    】	【    】	【    】	【    】

### Q6.02 休日・夜間における災害・故障時等の復旧体制整備状況

『Q6.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無』において、いずれかの対策について選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合 (何らかの災害・故障時等の対策を行っている場合) に、休日及び夜間における復旧体制が整備されていますか (外部委託を行っている、自社による復旧体制が整備されている等)。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について復旧体制が整備されている	【    】
2. 当該システムの一部の無線局について復旧体制が整備されている	【    】
3. 復旧体制が整備されていない	【    】

**Q6.03 運用可能時間（予備電源の有無）**

発動発電機や蓄電池（建物からの予備電源供給を含む。）の予備電源を保有していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について予備電源を保有している	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について予備電源を保有している	【     】
3. 予備電源を保有していない	【     】

**Q6.04 運用可能時間（具体的な時間）**

『Q6.03 運用可能時間（予備電源の有無）』において、選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（予備電源を保有している場合）は、その予備電源による最大の運用可能時間について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注1） 当該システムに複数の無線局がある場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。

（注2） 複数の予備電源を保有している場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。

（注3） 発動発電機の運用可能時間は、通常燃料タンクに貯蔵・備蓄されている燃料で運用可能（設計値）な時間とします。

（注4） 蓄電池の運用可能時間は、設計値の時間とします。

【回答欄】

1. 3 時間未満	【     】
2. 3 時間以上 6 時間未満	【     】
3. 6 時間以上 12 時間未満	【     】
4. 12 時間以上 24 時間未満	【     】
5. 24 時間以上	【     】

**Q6.05 運用時間の管理の有無**

運用時間を管理していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について運用時間を管理している	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について運用時間を管理している	【     】
3. 運用時間を管理していない	【     】

**Q6.06 実運用時間帯（24 時間運用している無線局の有無）**

『Q6.05 運用時間の管理の有無』において、選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（運用時間を管理している場合）は、24 時間運用を行っていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について 24 時間運用している	【     】
2. 当該システムの一部の無線局について 24 時間運用している	【     】
3. 24 時間運用している無線局はない	【     】



以上で、グループ 6 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。

## Q7 グループ 7（個別調査事項）

グループ 7 では、次の電波利用システムについて回答して下さい。

調査票 ID	電波利用システム
7-1	800MHz 帯 MCA 陸上移動通信（陸上移動中継局）

### Q7.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無

災害・故障時等の具体的な対策の有無について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

（注1） 全ての項目（地震対策、火災対策、津波・水害対策及び故障対策）について、該当する選択肢（1～3）のいずれかに「○」を記入して下さい。

（注2） 「故障対策」の対象は無線機器とします。

【回答欄】

	地震対策 (耐震補強等)	火災対策 (消火設備の設置等)	津波・水害 対策 (中階層(3階以上)への設置 や防水扉による 対策等)	故障対策 (代替用予備機 の設置等)
1. 当該システムの全ての無線局 について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
2. 当該システムの一部の無線局 について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
3. 対策を行っていない	【    】	【    】	【    】	【    】

### Q7.02 休日・夜間における災害・故障時等の復旧体制整備状況

『Q7.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無』において、いずれかの対策について選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合（何らかの災害・故障時等の対策を行っている場合）に、休日及び夜間における復旧体制が整備されていますか（外部委託を行っている、自社による復旧体制が整備されている等）。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について復旧体制が整備されている	【    】
2. 当該システムの一部の無線局について復旧体制が整備されている	【    】
3. 復旧体制が整備されていない	【    】

### Q7.03 運用可能時間（予備電源の有無）

発動発電機や蓄電池（建物からの予備電源供給を含む。）の予備電源を保有していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について予備電源を保有している	【    】
2. 当該システムの一部の無線局について予備電源を保有している	【    】
3. 予備電源を保有していない	【    】

**Q7.04 運用可能時間 (具体的な時間)**

『Q7.03 運用可能時間 (予備電源の有無)』において、選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合 (予備電源を保有している場合) は、その予備電源による最大の運用可能時間について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注1) 当該システムに複数の無線局がある場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。
- (注2) 複数の予備電源を保有している場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。
- (注3) 発動発電機の運用可能時間は、通常燃料タンクに貯蔵・備蓄されている燃料で運用可能 (設計値) な時間とします。
- (注4) 蓄電池の運用可能時間は、設計値の時間とします。

【回答欄】

1.	3 時間未満	【     】
2.	3 時間以上 6 時間未満	【     】
3.	6 時間以上 12 時間未満	【     】
4.	12 時間以上 24 時間未満	【     】
5.	24 時間以上	【     】

**Q7.05 通信量の管理の有無**

通信量を管理していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注) 「通信量の管理」とは、実際の通信回数・通信時間等を管理 (把握) することとします。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について通信量を管理している	【     】
2.	当該システムの一部の無線局について通信量を管理している	【     】
3.	通信量を管理していない	【     】

**Q7.06 実運用時間帯 (24 時間運用している無線局の有無)**

24 時間運用を行っていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注) 相手から呼び出しを待ち受けている時間も運用しているとして下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について 24 時間運用している	【     】
2.	当該システムの一部の無線局について 24 時間運用している	【     】
3.	24 時間運用している無線局はない	【     】

**Q7.07 実運用時間帯 (通信を行わない時間帯)**

『Q7.06 実運用時間帯 (24 時間運用している無線局の有無)』において、選択肢「3.」を選択した場合 (24 時間運用している無線局はない場合) は、全ての無線局で通信を行っていない時間帯 (例、業務時間外) の内訳を塗りつぶして下さい。

- (注1) 記入方法については、3 ページを参照して下さい。
- (注2) 緊急時を除く平時における運用時間で回答して下さい。
- (注3) 0 時間超～1 時間以下は 1 時間、1 時間超～2 時間以下は 2 時間のように端数を切り上げ、1 時間単位で記入して下さい。

【回答欄】

	0 時間    24 時間
--	---------------

**Q7.08 デジタル方式の運用状況**

デジタル方式のシステムを運用していますか。

【回答欄】

1. デジタル方式とアナログ方式の双方のシステムを運用している	【      】
2. アナログ方式のシステムのみを運用している	【      】

**Q7.09 デジタル方式への移行促進**

アナログ方式からデジタル方式への移行促進について、何らかの取組を行っていますか。該当する選択肢に「○」を記入してください。

（注） 「1. 現在、何らかの取組を実施している」又は「2. 今後、何らかの取組を実施する予定である」を選択した場合は、具体的な取組内容を記入して下さい。

【回答欄】

1. 現在、何らかの取組を実施している	【      】
具体的な取組内容：	
2. 今後、何らかの取組を実施する予定である	【      】
具体的な取組内容：	
3. 取組の実施については未定である	【      】

**Q7.10 アナログ方式の運用**

アナログ方式のシステムについては、どのような状況になるまで継続運用を行う予定ですか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 「4. その他」を選択した場合は、具体的な事案等を記入して下さい。

【回答欄】

1. アナログ方式の利用を希望するユーザーがいる限り	【      】	→Q7.11 へ
2. 採算性がなくなるまで	【      】	→Q7.11 へ
3. 製造事業者等による保守サービスを受けられなくなるまで	【      】	→Q7.12 へ
4. その他	【      】	→Q7.11 へ
具体的な事案等：		

**Q7.11 アナログ方式のシステム保守**

『Q7.10 アナログ方式の運用』において、選択肢「1.」、「2.」又は「4.」を選択した場合、アナログ方式のシステム保守についてどのように考えていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 製造事業者等による保守サービスを受けられることが継続運用の前提条件である	【      】	→Q7.12 へ
2. 製造事業者等による保守サービスを受けられなくても、自ら保守を行い、継続運用を行うことが可能である	【      】	
3. 製造事業者等による保守サービスは受けておらず、自ら保守を行っている	【      】	

**Q7.12 保守サービスの継続予定**

『Q7.10 アナログ方式の運用』において、選択肢「3.」を選択した場合又は『Q7.11 アナログ方式のシステム保守』において、選択肢「1.」を選択した場合、製造事業者等の保守サービスを受けることが可能な時期はいつまでですか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 1年以内	【      】
2. 1年超2年以内	【      】
3. 2年超3年以内	【      】
4. 3年超4年以内	【      】
5. 把握していない	【      】



**Q7.13 アナログ方式の問題**

アナログ方式のシステムを継続運用するに当たり、何らかの問題を有していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 「2. 問題がある」を選択した場合は、具体的な問題を記入して下さい。

【回答欄】

1. 特に問題を有していない	【    】
2. 問題がある	【    】
具体的な問題：	

以上で、グループ 7 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。

## Q8 グループ 8 (個別調査事項)

グループ 8 では、次の電波利用システムについて回答して下さい。

調査票 ID	電波利用システム
8-1	950MHz 帯音声 STL/TTL

### Q8.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無

災害・故障時等の具体的な対策の有無について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注1) 全ての項目(地震対策、火災対策、津波・水害対策及び故障対策)について、該当する選択肢(1～3)のいずれかに「○」を記入して下さい。

(注2) 「故障対策」の対象は無線機器とします。

【回答欄】

	地震対策 (耐震補強等)	火災対策 (消火設備の設置等)	津波・水害 対策 (中階層(3階以上)への設置 や防水扉による 対策等)	故障対策 (代替用予備機 の設置等)
1. 当該システムの全ての無線局 について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
2. 当該システムの一部の無線局 について対策を行っている	【    】	【    】	【    】	【    】
3. 対策を行っていない	【    】	【    】	【    】	【    】

### Q8.02 休日・夜間における災害・故障時等の復旧体制整備状況

『Q8.01 災害・故障時等の具体的な対策の有無』において、いずれかの対策について選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合(何らかの災害・故障時等の対策を行っている場合)に、休日及び夜間における復旧体制が整備されていますか(外部委託を行っている、自社による復旧体制が整備されている等)。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について復旧体制が整備されている	【    】
2. 当該システムの一部の無線局について復旧体制が整備されている	【    】
3. 復旧体制が整備されていない	【    】

### Q8.03 運用可能時間(予備電源の有無)

発動発電機や蓄電池(建物からの予備電源供給を含む。)の予備電源を保有していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1. 当該システムの全ての無線局について予備電源を保有している	【    】
2. 当該システムの一部の無線局について予備電源を保有している	【    】
3. 予備電源を保有していない	【    】

**Q8.04 運用可能時間 (具体的な時間)**

『Q8.03 運用可能時間 (予備電源の有無)』において、選択肢「1.」又は「2.」を選択した場合 (予備電源を保有している場合) は、その予備電源による最大の運用可能時間について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注1) 当該システムに複数の無線局がある場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。
- (注2) 複数の予備電源を保有している場合は、それらの中で最大の運用可能時間として下さい。
- (注3) 発動発電機の運用可能時間は、通常燃料タンクに貯蔵・備蓄されている燃料で運用可能 (設計値) な時間とします。
- (注4) 蓄電池の運用可能時間は、設計値の時間とします。

【回答欄】

1.	3 時間未満	【    】
2.	3 時間以上 6 時間未満	【    】
3.	6 時間以上 12 時間未満	【    】
4.	12 時間以上 24 時間未満	【    】
5.	24 時間以上	【    】

**Q8.05 通信量の管理の有無**

通信量を管理していますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注) 「通信量の管理」とは、実際の通信回数・通信時間等を管理 (把握) することとします。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について通信量を管理している	【    】
2.	当該システムの一部の無線局について通信量を管理している	【    】
3.	通信量を管理していない	【    】

**Q8.06 実運用時間帯 (24 時間運用している無線局の有無)**

24 時間運用を行っていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

- (注) 相手から呼び出しを待ち受けている時間も運用しているとして下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について 24 時間運用している	【    】
2.	当該システムの一部の無線局について 24 時間運用している	【    】
3.	24 時間運用している無線局はない	【    】

**Q8.07 実運用時間帯 (通信を行わない時間帯)**

『Q8.06 実運用時間帯 (24 時間運用している無線局の有無)』において、選択肢「3.」を選択した場合 (24 時間運用している無線局はない場合) は、全ての無線局で通信を行っていない時間帯 (例えば、業務時間終了後等) の内訳を塗りつぶして下さい。

- (注1) 記入方法については、3 ページを参照して下さい。
- (注2) 緊急時を除く平時における運用時間で回答して下さい。
- (注3) 0 時間超～1 時間以下は 1 時間、1 時間超～2 時間以下は 2 時間のように端数を切り上げ、1 時間単位で記入して下さい。

【回答欄】

	0 時間    24 時間
--	---------------

**Q8.08 移行・代替・廃止計画の有無**

ご使用の電波利用システムについては、周波数割当計画、周波数再編アクションプラン等において、周波数再編に向けた取組が示されていますが、開設している無線局について他の周波数帯への移行・他の電気通信手段（有線系を含む。）への代替・廃止の計画は定めていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 950MHz 帯音声 STL/TTL は、平成 27 年 11 月 30 日が使用期限となっています。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている	【      】	→Q8.09 へ
2.	当該システムの一部の無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている (当該システムの一部の無線局については移行・代替・廃止のいずれかの計画は今後検討する予定)	【      】	→Q8.10 へ
3.	移行・代替・廃止のいずれかの計画は今後検討する予定	【      】	

**Q8.09 移行・代替・廃止予定**

『Q8.08 移行・代替・廃止計画の有無』において、選択肢「1.」を選択した場合（全ての無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている場合）は、移行・代替・廃止予定について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について移行する予定 (代替・廃止の予定なし)	【      】	→Q8.09.1 へ
2.	当該システムの全ての無線局について代替する予定 (移行・廃止の予定なし)	【      】	→Q8.09.2 へ
3.	当該システムの全ての無線局について廃止する予定 (移行・代替の予定なし)	【      】	→Q8.09.3 へ
4.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替する予定 (廃止の予定なし)	【      】	→Q8.09.1 及び Q8.09.2 へ
5.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について廃止する予定 (代替の予定なし)	【      】	→Q8.09.1 及び Q8.09.3 へ
6.	当該システムの一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定 (移行の予定なし)	【      】	→Q8.09.2 及び Q8.09.3 へ
7.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定	【      】	→Q8.09.1、 Q8.09.2 及び Q8.09.3 へ

**Q8.09.1 移行完了予定時期**

『Q8.09 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「1.」、「4.」、「5.」又は「7.」を選択した場合（移行する予定ありの場合）は、移行予定のある全ての無線局が移行を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 26 年 9 月末まで	【     】
3.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 27 年 9 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	移行完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q8.09.2 代替完了予定時期**

『Q8.09 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「2.」、「4.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（代替する予定ありの場合）は、代替予定のある全ての無線局が代替を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 26 年 9 月末まで	【     】
3.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 27 年 9 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	代替完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q8.09.3 廃止完了予定時期**

『Q8.09 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「3.」、「5.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（廃止する予定ありの場合）は、廃止予定のある全ての無線局が廃止を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 26 年 9 月末まで	【     】
3.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 27 年 9 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	廃止完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q8.10 移行・代替・廃止予定**

『Q8.08 移行・代替・廃止計画の有無』において、選択肢「2.」を選択した場合（一部の無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている場合）は、移行・代替・廃止予定について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの一部の無線局について移行する予定 (代替・廃止の予定なし)	【    】	→Q8.10.1 へ
2.	当該システムの一部の無線局について代替する予定 (移行・廃止の予定なし)	【    】	→Q8.10.2 へ
3.	当該システムの一部の無線局について廃止する予定 (移行・代替の予定なし)	【    】	→Q8.10.3 へ
4.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替する予定 (廃止の予定なし)	【    】	→Q8.10.1 及び Q8.10.2 へ
5.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について廃止する予定 (代替の予定なし)	【    】	→Q8.10.1 及び Q8.10.3 へ
6.	当該システムの一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定 (移行の予定なし)	【    】	→Q8.10.2 及び Q8.10.3 へ
7.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定	【    】	→Q8.10.1、 Q8.10.2 及び Q8.10.3 へ

**Q8.10.1 移行完了予定時期**

『Q8.10 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「1.」、「4.」、「5.」又は「7.」を選択した場合（移行する予定ありの場合）は、移行予定のある全ての無線局が移行を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【    】
2.	平成 26 年 9 月末まで	【    】
3.	平成 27 年 3 月末まで	【    】
4.	平成 27 年 9 月末まで	【    】
5.	定められた使用期限まで	【    】
6.	移行完了予定時期については今後検討する	【    】

**Q8.10.2 代替完了予定時期**

『Q8.10 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「2.」、「4.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（代替する予定ありの場合）は、代替予定のある全ての無線局が代替を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 26 年 9 月末まで	【     】
3.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 27 年 9 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	代替完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q8.10.3 廃止完了予定時期**

『Q8.10 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「3.」、「5.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（廃止する予定ありの場合）は、廃止予定のある全ての無線局が廃止を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 26 年 9 月末まで	【     】
3.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 27 年 9 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	廃止完了予定時期については今後検討する	【     】

以上で、グループ 8 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。

## Q9 グループ 9 (個別調査事項)

グループ 9 では、次の電波利用システムについて回答して下さい。

調査票 ID	電波利用システム
9-1	950MHz 帯移動体識別 (構内無線局)

### Q9.01 移行・代替・廃止計画の有無

ご使用の電波利用システムについては、周波数割当計画、周波数再編アクションプラン等において、周波数再編に向けた取組が示されていますが、開設している無線局について他の周波数帯への移行・他の電気通信手段 (有線系を含む。) への代替・廃止の計画は定めていますか。該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

(注) 950MHz 帯移動体識別 (構内無線局) は、平成 30 年 3 月 31 日が使用期限となっています。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている	【     】	→Q9.02 へ
2.	当該システムの一部の無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている (当該システムの一部の無線局については移行・代替・廃止のいずれかの計画は今後検討する予定)	【     】	→Q9.03 へ
3.	移行・代替・廃止のいずれかの計画は今後検討する予定	【     】	

### Q9.02 移行・代替・廃止予定

『Q9.01 移行・代替・廃止計画の有無』において、選択肢「1.」を選択した場合 (全ての無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている場合) は、移行・代替・廃止予定について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの全ての無線局について移行する予定 (代替・廃止の予定なし)	【     】	→Q9.02.1 へ
2.	当該システムの全ての無線局について代替する予定 (移行・廃止の予定なし)	【     】	→Q9.02.2 へ
3.	当該システムの全ての無線局について廃止する予定 (移行・代替の予定なし)	【     】	→Q9.02.3 へ
4.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替する予定 (廃止の予定なし)	【     】	→Q9.02.1 及び Q9.02.2 へ
5.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について廃止する予定 (代替の予定なし)	【     】	→Q9.02.1 及び Q9.02.3 へ
6.	当該システムの一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定 (移行の予定なし)	【     】	→Q9.02.2 及び Q9.02.3 へ
7.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定	【     】	→Q9.02.1、 Q9.02.2 及び Q9.02.3 へ



**Q9.02.1 移行完了予定時期**

『Q9.02 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「1.」、「4.」、「5.」又は「7.」を選択した場合（移行する予定ありの場合）は、移行予定のある全ての無線局が移行を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	移行完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q9.02.2 代替完了予定時期**

『Q9.02 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「2.」、「4.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（代替する予定ありの場合）は、代替予定のある全ての無線局が代替を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	代替完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q9.02.3 廃止完了予定時期**

『Q9.02 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「3.」、「5.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（廃止する予定ありの場合）は、廃止予定のある全ての無線局が廃止を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	廃止完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q9.03 移行・代替・廃止予定**

『Q9.01 移行・代替・廃止計画の有無』において、選択肢「2.」を選択した場合（一部の無線局について移行・代替・廃止のいずれかの計画が定められている場合）は、移行・代替・廃止予定について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	当該システムの一部の無線局について移行する予定 (代替・廃止の予定なし)	【     】	→Q9.03.1 へ
2.	当該システムの一部の無線局について代替する予定 (移行・廃止の予定なし)	【     】	→Q9.03.2 へ
3.	当該システムの一部の無線局について廃止する予定 (移行・代替の予定なし)	【     】	→Q9.03.3 へ
4.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替する予定 (廃止の予定なし)	【     】	→Q9.03.1 及び Q9.03.2 へ
5.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について廃止する予定 (代替の予定なし)	【     】	→Q9.03.1 及び Q9.03.3 へ
6.	当該システムの一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定 (移行の予定なし)	【     】	→Q9.03.2 及び Q9.03.3 へ
7.	当該システムの一部の無線局について移行し、一部の無線局について代替し、一部の無線局について廃止する予定	【     】	→Q9.03.1、 Q9.03.2 及び Q9.03.3 へ

**Q9.03.1 移行完了予定時期**

『Q9.03 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「1.」、「4.」、「5.」又は「7.」を選択した場合（移行する予定ありの場合）は、移行予定のある全ての無線局が移行を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	移行完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q9.03.2 代替完了予定時期**

『Q9.03 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「2.」、「4.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（代替する予定ありの場合）は、代替予定のある全ての無線局が代替を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	代替完了予定時期については今後検討する	【     】

**Q9.03.3 廃止完了予定時期**

『Q9.03 移行・代替・廃止予定』において、選択肢「3.」、「5.」、「6.」又は「7.」を選択した場合（廃止する予定ありの場合）は、廃止予定のある全ての無線局が廃止を完了する予定時期について、該当する選択肢に「○」を記入して下さい。

【回答欄】

1.	平成 26 年 3 月末まで	【     】
2.	平成 27 年 3 月末まで	【     】
3.	平成 28 年 3 月末まで	【     】
4.	平成 29 年 3 月末まで	【     】
5.	定められた使用期限まで	【     】
6.	廃止完了予定時期については今後検討する	【     】

以上で、グループ 9 の個別調査事項は終了です。

ご協力いただきありがとうございました。

本調査に関するご意見等は 44 ページの欄内にご記入下さい。

## ご 意 見

本調査に関してご意見等ございましたら、以下の欄内にご記入下さい。  
今後の調査の参考にさせていただきます。

本調査にご協力いただきありがとうございました。